

脳卒中ロジックモデル

【全体目標】

県民の健康寿命の延伸	ベースライン	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
健康寿命(男性)	71.60年 (2016)	72.43年 (2022)	72.43年 (2022)	72.94年 (2019)	72.57年 (2022)	72.57年 (2022)	72.68年 (2019)	74.60年 (2040)
健康寿命(女性)	75.07年 (2016)	75.62年 (2022)	75.62年 (2022)	75.47年 (2019)	75.45年 (2022)	75.45年 (2022)	75.38年 (2019)	78.07年 (2040)

【説明】

数値が改善した箇所:

数値が悪化した箇所:

コア指標(案):

○国指標

●国の重点指標

*人口10万人対

初期アウトカム 医療サービス等を提供する物資資源、人的資源及び組織体制を測る指標

中間アウトカム 実際にサービスを提供する主体の活動や他機関との連携体制を測る指標

最終アウトカム 医療サービス等の結果として住民の健康状態を測る指標

1 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及・啓発ができている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
-----------------------------------	-----------	-----------	-----------	----------	----------	----------	----

(1) 第3次佐賀県健康プランにおける取組の推進

肥満(BMI 25以上)の者の割合	29.6% (2023)	29.9% (2021)	30.1% (2020)	—	—	—	25%
野菜摂取量	239.7g (2022)	239.7g (2022)	239.7g (2022)	—	—	—	350g
食塩摂取量	12.8g (2022)	12.8g (2022)	12.8g (2022)	—	—	—	7g
歩数の状況(SAGATOCO利用者の年次平均歩数)	5,642歩 (2024)	5,623歩 (2022)	5,598歩 (2022)	—	—	—	7,000歩
運動習慣者の割合	18.7% (2020)	18.7% (2020)	18.7% (2020)	—	—	—	30%
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	11.5% (2020)	11.5% (2020)	11.5% (2020)	—	—	—	10%
喫煙の状況	16.0% (2020)	16.0% (2020)	16.0% (2020)	—	—	—	14.2%
(参考)国民生活基礎調査における成人の喫煙率	16.7% (2022)	16.7% (2022)	16.7% (2022)	16.1% (2022)	16.1% (2022)	16.1% (2022)	—
20歳以上における未処置歯を有する者の割合	28.9% (2022)	28.9% (2022)	28.9% (2022)	—	—	—	20%
40歳以上における歯周炎を有する者の割合	59.4% (2022)	59.4% (2022)	59.4% (2022)	—	—	—	40%

(2) 循環器病に関する正しい知識の広報・啓発の推進

啓発資料作成・情報発信件数	4件 (2024)	2件 (2023)	2件 (2022)	—	—	—	増加
---------------	--------------	--------------	--------------	---	---	---	----

(3) 疾病リスクの新たな管理方法の推進

IT機器による自己管理者数	131,676件 (2024)	114,248件 (2023)	97,833件 (2022)	—	—	—	300,000件
---------------	--------------------	--------------------	-------------------	---	---	---	----------

(4) 学校における取組の推進

循環器病の講話及び血圧測定を行った高等学校数	17校 (2025)	15校 (2024)	1校 (2023)	—	—	—	増加
------------------------	---------------	---------------	--------------	---	---	---	----

2 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

(1) 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進

健康診断・健康診査・保健指導を受診できている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
特定健康診査実施率	56.5% (2023)	54.0% (2022)	52.9% (2021)	59.7% (2023)	57.8% (2022)	56.5% (2021)	70%
特定保健指導実施率	34.6% (2023)	34.9% (2022)	31.9% (2021)	27.7% (2023)	26.5% (2022)	24.6% (2021)	45%
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	30.5% (2023)	30.8% (2022)	30.8% (2021)	28.8% (2023)	29.0% (2022)	29.1% (2021)	23%
(参考) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	12.61% (2023)	11.36% (2022)	9.11% (2021)	17.07% (2023)	16.02% (2022)	13.75% (2021)	25%減 (対平成20年度比)

(2) 救急医療体制の整備

救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコルに即し、適切な観察・判断・処置が実施できている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
救急隊の救急救命士運用率	100% (2024)	100% (2023)	100% (2022)	99.6% (2024)	99.6% (2023)	93.2% (2022)	現状維持

【予防】 脳血管疾患の危険因子所有者が減少している	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○収縮期血圧有所見者割合(140mmHg以上)	17.1% (2021)	17.1% (2021)	17.3% (2020)	18.3% (2021)	18.3% (2021)	18.9% (2020)	15.2%
○拡張期血圧有所見者割合(90mmHg以上)	11.9% (2021)	11.9% (2021)	12.1% (2020)	13.5% (2021)	13.5% (2021)	14.0% (2020)	—
○LDLコレステロール(160mg/dl以上)	12.3% (2021)	12.3% (2021)	12.8% (2020)	13.4% (2021)	13.4% (2021)	13.8% (2020)	11.2%
糖尿病有病者の割合(HbA1c6.5%以上及び血糖関連服薬者)	12.4% (2023)	12.2% (2021)	12.9% (2020)	—	—	—	減少

脳血管疾患による死亡者が減少している	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○脳血管疾患の年齢調整死亡率(男性)	85.1 (2020)	85.1 (2020)	85.1 (2020)	93.8 (2020)	93.8 (2020)	93.8 (2020)	76.2
○脳血管疾患の年齢調整死亡率(女性)	52.7 (2020)	52.7 (2020)	52.7 (2020)	56.4 (2020)	56.4 (2020)	56.4 (2020)	45.5

【救護】 患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○救急要請から医療機関への収容までに要した平均時間	40.5分 (2023)	41.7分 (2022)	39.2分 (2021)	45.6分 (2023)	47.2分 (2022)	42.8分 (2021)	短縮
○脳血管疾患により救急搬送された患者数	150人 (2020)	150人 (2017)	150人 (2017)	467人 (2020)	470人 (2017)	470人 (2017)	減少

予防・啓発

救護

急性期

回復期

維持期・生活期

再発・重症化予防

(3) 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築								
	脳卒中の急性期医療に対応できる体制が整備されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
	脳卒中の急性期の医療機能を担う医療機関数	19機関 (2025)	19機関 (2023)	21機関 (2022)	—	—	—	現状維持
○	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	10機関 (2025)	10機関 (2023)	11機関 (2022)	—	—	—	現状維持
●	外科手術及び脳血管内手術が可能な医療機関数	10機関 (2025)	9機関 (2023)	9機関 (2022)	—	—	—	現状維持
○	脳卒中の専門病室を有する医療機関数	0.1(1機関) (2023)	0.1(1機関) (2020)	0.1(1機関) (2020)	0.2 (2023)	0.2 (2020)	0.2 (2020)	現状維持
○	脳卒中の専門病室を有する病床数	1.1(9床) (2023)	1.1(9床) (2020)	1.1(9床) (2020)	1.4 (2023)	1.2 (2020)	1.2 (2020)	現状維持
○	脳神経内科医師数	3.6(29人) (2023)	4.5(37人) (2020)	4.5(37人) (2020)	4.7 (2023)	4.5 (2020)	4.5 (2020)	増加
○	脳神経外科医師数	7.3(59人) (2023)	7.0(58人) (2020)	7.0(58人) (2020)	6.0 (2023)	5.8 (2020)	5.8 (2020)	現状維持
	誤嚥性肺炎予防のため歯科・多職種間連携を行う医療機関数	15機関 (2025)	15機関 (2023)	16機関 (2022)	—	—	—	増加

(4) リハビリテーション医療等の取組								
	急性期から一貫したリハビリテーション医療提供体制が整備されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○	理学療法士数	150.5人 (2023)	146.6人 (2020)	146.6人 (2020)	86.0人 (2023)	79.4人 (2020)	79.4人 (2020)	増加
○	作業療法士数	83.2人 (2023)	80.8人 (2020)	80.8人 (2020)	42.7人 (2023)	40.2人 (2020)	40.2人 (2020)	増加
○	言語聴覚士数	27.5人 (2023)	26.0人 (2020)	26.0人 (2020)	15.0人 (2023)	14.1人 (2020)	14.1人 (2020)	増加
○	リハビリテーション科専門医数	2.9人 (2025)	2.9人 (2024)	2.7人 (2023)	2.5人 (2023)	2.4人 (2020)	2.2人 (2020)	増加
●	急性期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数	17機関 (2025)	17機関 (2023)	19機関 (2022)	—	—	—	増加
●	回復期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数	42機関 (2025)	42機関 (2023)	43機関 (2022)	—	—	—	増加
●	維持期・生活期のリハビリテーションが実施可能な医療機関数	96機関 (2025)	96機関 (2023)	96機関 (2022)	—	—	—	増加

(5) 循環器病の後遺症を有する者に対する支援								
	循環器病の後遺症を有する者への支援体制が整備されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
	高次脳機能障害の県民、関係支援機関への普及啓発研修会等の受講者数(3研修合計)	148人 (2024)	152人 (2023)	187人 (2022)	—	—	—	増加
	失語症者向け意思疎通支援者養成研修の受講者数	7人 (2025)	8人 (2022)	8人 (2022)	—	—	—	増加

(7) 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援								
	循環器病の再発予防や重症化予防のために関係機関が相互に連携する体制が構築されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	0.7人 (2024)	0.9人 (2022)	0.9人 (2022)	0.6人 (2024)	0.6人 (2022)		増加
	回復期において、急性期の医療機関等との連携をしている医療機関数	57機関 (2025)	57機関 (2023)	55機関 (2022)	—	—		増加

(8) 治療と仕事の両立支援・就労支援								
	患者へのトライアングル型サポート体制が構築されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	3.2人 (2024)	4.0人 (2023)	3.6人 (2022)	4.4人 (2024)	4.3人 (2023)	4.5人 (2022)	増加

(10) 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援								
	患者を中心とした包括的な支援体制が構築されている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
	市民公開講座、地域医療機関研修会の参加者数	138人 (2024)	—	—	—	—	—	増加

	【急性期】 発症後早期に専門的な治療とリハビリテーションを受けることができる	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数(算定回数)	15.8 (2021)	15.8 (2021)	15.8 (2021)	7.0 (2021)	7.0 (2021)	7.0 (2021)	現状維持
○	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数(算定回数)	11.9 (2021)	11.9 (2021)	11.9 (2021)	5.4 (2021)	5.4 (2021)	5.4 (2021)	現状維持
○	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(算定回数)	2.8 (2021)	2.8 (2021)	2.8 (2021)	1.8 (2021)	1.8 (2021)	1.8 (2021)	現状維持
○	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(算定回数)	2.9 (2021)	2.9 (2021)	2.9 (2021)	1.3 (2021)	1.3 (2021)	1.3 (2021)	現状維持

	【回復期】 身体機能を回復させるリハビリテーションを受けることができる	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(算定回数)	83,083.0 (2023)	80,110.6 (2022)	79,527.5 (2021)	62,610.7 (2023)	57,118.3 (2022)	58,319.4 (2021)	現状維持

	脳血管疾患患者が在宅復帰できている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
	退院患者平均在院日数	58.0日 (2020)	58.0日 (2020)	58.0日 (2020)	79.2日 (平均)	79.2日 (平均)	79.2日 (平均)	51.1日
●	在宅等生活の場に復帰した患者割合	62.1 (2020)	62.1 (2020)	62.1 (2020)	54.4 (平均)	54.4 (平均)	54.4 (平均)	45.0

	【維持期・生活期/再発・重症化予防】 患者と家族がその地域において、医療・介護及び福祉サービスに係る必要な情報にアクセスでき、各ステージに応じた課題の解決ができる	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
	高次脳機能障害者支援拠点機関及び相談支援センターにおける相談件数	1,996件 (2024)	454件 (2022)	454件 (2022)	—	—	—	増加
○	脳卒中患者における介護連携指導の実施件数(算定回数)	13.4件 (2023)	17.9件 (2022)	26.5件 (2021)	—	—	—	増加
○	脳卒中による入院と同時に摂食機能療法を実施された患者数	1676.0人 (2023)	1558.8人 (2022)	1,762.4人 (2021)	—	—	—	増加
○	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(算定回数)	25.5 (2021)	25.5 (2021)	25.5 (2021)	18.5 (2021)	18.5 (2021)	18.5 (2021)	現状維持
○	脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数	—	—	—	—	—	—	増加
	脳卒中・心臓病等総合支援センターにおける相談件数	210件 (2024)	データなし(今後データ取得)	データなし(今後データ取得)	—	—	—	増加

心血管疾患ロジックモデル

【全体目標】

県民の健康寿命の延伸	ベースライン	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
健康寿命(男性)	71.60年 (2016)	72.43年 (2022)	72.43年 (2022)	72.94年 (2019)	72.57年 (2022)	72.57年 (2022)	72.68年 (2019)	74.60年 (2040)
健康寿命(女性)	75.07年 (2016)	75.62年 (2022)	75.62年 (2022)	75.47年 (2019)	75.45年 (2022)	75.45年 (2022)	75.38年 (2019)	78.07年 (2040)

【説明】

数値が改善した箇所：
数値が悪化した箇所：
コア指標(案)：

- 国指標
- 国の重点指標
- *人口10万人対

予
防
・
啓
発

救
護

初期アウトカム 医療サービス等を提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

1 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

県民に対する生活習慣病の予防及び正しい知識の普及・啓発がてきている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
(1) 第3次佐賀県健康プランにおける取組の推進							
肥満(BMI 25以上)の者の割合	29.6% (2023)	29.9% (2021)	30.1% (2020)	—	—	—	25%
野菜摂取量	239.7g (2022)	239.7g (2022)	239.7g (2022)	—	—	—	350g
食塩摂取量	12.8g (2022)	12.8g (2022)	12.8g (2022)	—	—	—	7g
歩数の状況(SAGATOCO利用者の年次平均歩数)	5,642歩 (2024)	5,623歩 (2023)	5,598歩 (2022)	—	—	—	7,000歩
運動習慣者の割合	18.7% (2020)	18.7% (2020)	18.7% (2020)	—	—	—	30%
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	11.5% (2020)	11.5% (2020)	11.5% (2020)	—	—	—	10%
喫煙の状況	16.0% (2020)	16.0% (2020)	16.0% (2020)	—	—	—	14.2%
(参考)国民生活基礎調査における成人の喫煙率	16.7% (2022)	16.7% (2022)	16.7% (2022)	16.1% (2022)	16.1% (2022)	16.1% (2022)	—
20歳以上における未処置歯を有する者の割合	28.9% (2022)	28.9% (2022)	28.9% (2022)	—	—	—	20%
40歳以上における歯周炎を有する者の割合	59.4% (2022)	59.4% (2022)	59.4% (2022)	—	—	—	40%
(2) 循環器病に関する正しい知識の広報・啓発の推進							
啓発資料作成・情報発信件数	4件 (2024)	2件 (2023)	2件 (2022)	—	—	—	増加
(3) 疾病リスクの新たな管理方法の推進							
IT機器による自己管理者数	131,676件 (2024)	114,248件 (2023)	97,833件 (2022)	—	—	—	300,000件
(4) 学校における取組の推進							
循環器病の講話及び血圧測定を行った高等学校数	17校 (2025)	15校 (2024)	1校 (2023)	—	—	—	増加

2 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

(1) 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進							
健康診断・健康診査・保健指導を受診できている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
特定健康診査実施率	56.5% (2023)	54.0% (2022)	52.9% (2021)	59.7% (2023)	57.8% (2022)	56.5% (2021)	70%
特定保健指導実施率	34.6% (2023)	34.9% (2022)	31.9% (2021)	27.7% (2023)	26.5% (2022)	24.6% (2021)	45%
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	30.5% (2023)	30.8% (2022)	30.8% (2021)	28.8% (2023)	29.0% (2022)	29.1% (2021)	23%
(参考) メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率	12.61% (2023)	11.36% (2022)	9.11% (2021)	17.07% (2023)	16.02% (2022)	13.75% (2021)	25%減 (対平成20年 底比)
(2) 救急医療体制の整備							
救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコルに即し、適切な観察・判断・処置が実施できている	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
救急隊の救急救命士運用率	100% (2024)	100% (2023)	100% (2022)	99.6% (2024)	99.6% (2023)	93.2% (2022)	現状維持
心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民による除細動の実施件数	8件 (2024)	17件 (2021)	17件 (2021)	41.9件 (2024)	36.6件 (2021)	36.6件 (2021)	増加

中間アウトカム 実際にサービスを提供する主体の活動や他機関との連携体制を測る指標

【予防】 心血管疾患の危険因子所有者が減少している	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
○ 収縮期血圧有所見者割合(140mmHg以上)	17.1% (2021)	17.1% (2021)	17.3% (2020)	18.3% (2021)	18.3% (2021)	18.9% (2020)	15.2%
○ 拡張期血圧有所見者割合(90mmHg以上)	11.9% (2021)	11.9% (2021)	12.1% (2020)	13.5% (2021)	13.5% (2021)	14.0% (2020)	—
○ LDLコレステロール(160mg/dl以上)	12.3% (2021)	12.3% (2021)	12.8% (2020)	13.4% (2021)	13.4% (2021)	13.8% (2020)	11.2%
糖尿病有病者の割合(HbA1c6.5%以上及び血糖関連服薬者)	12.4% (2023)	12.2% (2021)	12.9% (2020)	—	—	—	減少

【救護】 患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
● 救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	40.5分 (2023)	41.7分 (2022)	39.2分 (2021)	45.6分 (2023)	47.2分 (2022)	42.8分 (2021)	短縮
○ 虚血性心疾患により救急搬送された患者数	50人未満 (2020)	50人未満 (2020)	50人未満 (2020)	60人 (2020)	60人 (2020)	60人 (2020)	減少
○ 大動脈疾患により救急搬送された患者数	50人未満 (2020)	50人未満 (2020)	50人未満 (2020)	20人 (2020)	20人 (2020)	20人 (2020)	減少

最終アウトカム 医療サービス等の結果として住民の健康状態を測る指標

心血管疾患による死亡者が減少している	佐賀県 現状	佐賀県 R6	佐賀県 R5	全国 現状	全国 R6	全国 R5	目標
● 心疾患(高血圧症を除く)の年齢調整死亡率(男性)	176.2 (2020)	176.2 (2020)	176.2 (2020)	190.1 (2020)	190.1 (2020)	190.1 (2020)	143.7
● 心疾患(高血圧症を除く)の年齢調整死亡率(女性)	109.9 (2020)	109.9 (2020)	109.9 (2020)	109.2 (2020)	109.2 (2020)	109.2 (2020)	82.7
● 虚血性心疾患の年齢調整死亡率(男性)	44.0 (2020)	44.0 (2020)	44.0 (2020)	73.0 (2020)	73.0 (2020)	73.0 (2020)	減少
● 虚血性心疾患の年齢調整死亡率(女性)	18.8 (2020)	18.8 (2020)	18.8 (2020)	30.2 (2020)	30.2 (2020)	30.2 (2020)	減少
● 心不全の年齢調整死亡率(男性)	73.3 (2020)	73.3 (2020)	73.3 (2020)	69.0 (2020)	69.0 (2020)	69.0 (2020)	41.3
● 心不全の年齢調整死亡率(女性)	55.2 (2020)	55.2 (2020)	55.2 (2020)	48.9 (2020)	48.9 (2020)	48.9 (2020)	27.0

急性期

回復期

維持期・生活期

再発・重症化予防

(3) 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築

心血管疾患の急性期医療に対応できる体制が整備されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

心血管疾患の急性期の医療機能を担う医療機関数

14機関(2025)

15機関(2023)

15機関(2022)

—

—

—

現状維持

冠動脈再疎通(PCI)を行う医療機関数

9機関(2025)

10機関(2023)

10機関(2022)

—

—

—

現状維持

冠動脈バイパス術、大動脈人工血管置換術等の外科的治療を行う医療機関数

3機関(2025)

3機関(2023)

3機関(2022)

—

—

—

現状維持

心臓内科系集中治療室(CCU)を有する医療機関数

0.1(1機関)(2023)

0.1(1機関)(2020)

0.1(1機関)(2020)

0.2(2020)

0.2(2020)

0.2(2020)

現状維持

心臓内科系集中治療室(CCU)を有する病床数

1.0(8床)(2023)

1.0(8床)(2020)

1.0(8床)(2020)

1.2(2020)

1.2(2020)

1.2(2020)

現状維持

循環器内科医師数

10.4(84人)(2022)

7.0(58人)(2020)

7.0(58人)(2020)

10.7(2022)

10.2(2020)

10.2(2020)

増加

心臓血管外科医師数

3.5(28人)(2022)

3.5(29人)(2020)

3.5(29人)(2020)

2.6(2020)

2.5(2020)

2.5(2020)

現状維持

(4) リハビリテーション医療等の取組

急性期からの一貫したリハビリテーション医療提供体制が整備されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

急性期の多面的・包括的なリハビリテーションが実施可能な医療機関数

13機関(2025)

14機関(2023)

14機関(2022)

—

—

—

増加

回復期の心血管疾患リハビリテーションが実施可能である回復期の医療機関

33機関(2025)

30機関(2023)

32機関(2022)

—

—

—

増加

維持期・生活期の在宅リハビリテーション等が実施可能である医療機関

112機関(2025)

109機関(2023)

108機関(2022)

—

—

—

増加

(6) 循環器病の緩和ケア

多職種連携や地域連携の下、循環器病の患者の状況に応じた適切な緩和ケア体制が整備されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数

1.7人(2024)

1.7人(2023)

1.6人(2022)

1.3人(2024)

1.3人(2023)

0.9人(2022)

増加

(7) 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援

循環器病の再発予防や重症化予防のために関係機関が相互に連携する体制が構築されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

心血管疾患患者の重症化を予防するためのケアに従事している看護師数

0.9人(2025)

0.9人(2022)

0.9人(2022)

0.7人(2025)

0.6人(2022)

0.6人(2022)

増加

心不全療養指導士数

4.9人(2025)

3.9人(2022)

3.9人(2022)

5.9人(2025)

—

—

増加

回復期において、急性期の医療機関等との連携をしている医療機関数

83機関(2025)

83機関(2023)

80機関(2022)

—

—

—

増加

(8) 治療と仕事の両立支援・就労支援

患者へのトライアングル型サポート体制が構築されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数

3.2人(2024)

4.0人(2023)

3.6人(2022)

4.4人(2024)

4.3人(2023)

4.5人(2022)

増加

(10) 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

患者を中心とした包括的な支援体制が構築されている

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

市民公開講座、地域医療機関研修会の参加者数

138人(2024)

—

—

—

—

—

増加

【急性期】
発症後早期に専門的な治療とリハビリテーションを受けることができる

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

急性心筋梗塞に対するPCI実施率

0.8(2023)

0.9(2022)

0.83(2021)

0.82(2023)

0.89(2022)

0.89(2021)

増加

PCIを施行された急性心筋梗塞患者数のうち、発症後90分以内の冠動脈再開通割合

70.9(2023)

66.8(2021)

66.8(2021)

61.4(2021)

55.5(2021)

55.5(2021)

増加

虚血性心疾患に対する心血管外科手術件数(算定回数)

7.6(2023)

8.2(2021)

8.2(2021)

11.2(2023)

7.7(2021)

7.7(2021)

現状維持

大動脈疾患患者に対する手術件数(算定回数)

11.0(2023)

8.4(2021)

8.4(2021)

14.3(2023)

7.6(2021)

7.6(2021)

現状維持

【回復期】
発症早期から、合併症や再発予防、在宅復帰のためリハビリテーションと心身の緩和ケアを受けることができる

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

入院心血管リハビリテーションの実施件数(算定回数)

2364.9件(2023)

2041.8件(2022)

2,464.5件(2021)

2750.9件(2023)

2543.8件(2022)

2,641.3件(2021)

現状維持

外来心血管リハビリテーションの実施件数(算定回数)

600.2件(2023)

439.7件(2022)

521.4件(2021)

—

—

—

現状維持

【維持期・生活期/再発・重症化予防】
患者と家族がその地域において、医療・介護及び福祉サービスに係る必要な情報にアクセスでき、各ステージに応じた課題の解決ができる

佐賀県現状

佐賀県R6

佐賀県R5

全国現状

全国R6

全国R5

目標

心血管疾患における介護連携指導の実施件数

173.8件(2023)

159.7件(2022)

153.1件(2021)

—

—

—

増加

心血管疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数

13件(2023)

データなし(今後データ取集)

データなし(今後データ取集)

—

—

—

増加

心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数

データなし(今後データ取集)

データなし(今後データ取集)

データなし(今後データ取集)

—

—

—

増加

脳卒中・心臓病等総合支援センターにおける相談件数

208件(2024)

データなし(今後データ取集)

データなし(今後データ取集)

—

—

—

増加